

行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	ユネスコ拠出金(任意拠出金)	担当部局庁	国際協力局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度開始	担当課室	アフガニスタン支援室	室長 有馬 裕			
会計区分	平成22年度補正	施策名	Ⅶー3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		関係する計画、 通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	アフガニスタンではユネスコの事業をはじめとした各種の識字教育プログラムが実施されてきた。他方で、識字教育終了直後は、元兵士等青年層の学習・就業意欲が最も高い時期であるにも拘わらず、コストがかかるため職業訓練の機会が少数にしか与えられておらず、多くの学習者から大きな不満の声が上がっている。特に、冬期は生活の最も困窮する時期であり、その前に本事業の実施を通じ、緊急の職業訓練を施すことにより、元兵士が犯罪等に与ることなく安定して生計を立てられるようにする。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	ユネスコとアフガニスタン教育省が既に実施中の識字教育とリンクさせ、収入向上を目指す。同事業では、職業訓練のカリキュラム・教材開発、アフガニスタン国内5県における職業・農業訓練等を実施。						
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☒ その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算の 状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算			188		
		繰越し等			-		
		計			188		
	執行額			188			
	執行率(%)			100%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 元兵士等の若年層を就業を向上させ安定した 生計を確立させる		成果実績 就業者数			2378	
	(参考指標) 訓練修了者の内の就業者数		達成度	%	-	-	75%
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	アフガニスタンにおける元兵士を始めとした若年 層の職業・農業訓練の実施件数		活動実績 (当初見込み)	人			3170 (23年9月訓練 終了)
単位当たり コスト	職業訓練受講者一人当たり約48557円		算出根拠	1億5392万5千円(職業訓練費用総額)÷3170名≒48557円			
平成 23 (単位: 千円) 年度 予算 内訳	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	特段問題なしと認識		
予算監視・効率化チームの所見			
-			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			